

### 1. Course Description

この授業では、主に衛生学・公衆衛生学の内容を中心に復習します。  
柔道整復師として、地域の医療に従事する上で基盤となる公衆衛生の理念、考え方、活動方法について学びます。  
また、衛生学・公衆衛生学は国家試験の出題科目にもなるので、国家試験の過去問題を使用しながら授業を実施していきます。  
理解度を確認するために、授業内で確認テストを実施します。問題の解説や授業中の質問に対してのグループディスカッションが行いながら授業を進めていきます。  
この授業では、DP1,DP2に関する知識を習得します。

### 2. Course Objectives

公衆衛生の基本理念や、活動内容を理解する。  
健康問題やその関連要因について理解する。  
衛生学・公衆衛生学の国家試験問題への対応力を身に付ける。

### 3. Grading Policy

期末試験(100%)  
60%以上で単位を認定します。  
2/3以上の出席がない学生は期末試験の受験資格が与えられません。  
定期試験実施後、テストの解説を行います。  
小テストは授業毎に解説を行います。

### 4. Textbook and Reference

Textbook  
衛生学・公衆衛生学改訂第6版 南江堂

### 5. Requirements(Assignments)

既に学習している範囲になりますので、予習を行い講義に臨んでください。  
復習は講義中に前回講義について的小テストを実施しますので、必ず次の講義までに講義内容の確認を行ってください。

### 6. Note

シラバスの計画に沿って講義を実施しますが、状況により調整しながら実施します。

### 7. Schedule

- |      |  |
|------|--|
| [1]  | オリエンテーション(過去国家試験の出題傾向・学習方法)                                  |
| [2]  | 確認テストと要点の解説<br>・衛生学、公衆衛生学の歴史と公衆衛生活動<br>・健康の概念                |
| [3]  | 確認テストと要点の解説<br>・疾病予防と健康管理                                    |
| [4]  | 確認テストと要点の解説<br>・感染症の予防                                       |
| [5]  | 確認テストと要点の解説<br>・消毒   |
| [6]  | 確認テストと要点の解説<br>・環境衛生(環境保護)                                   |
| [7]  | 確認テストと要点の解説<br>・生活環境、食品衛生活動                                  |
| [8]  | 確認テストと要点の解説<br>・母子健康<br>・学校保健                                |
| [9]  | 確認テストと要点の解説<br>・産業保健   |
| [10] | 確認テストと要点の解説<br>・成人、高齢者保健<br>・精神保健                            |
| [11] | 確認テストと要点の解説<br>・地域保健と国際保健                                    |
| [12] | 確認テストと要点の解説<br>・衛生行政と保健医療の制度                                 |
| [13] | 確認テストと要点の解説<br>・医療の倫理と安全の確保                                  |
| [14] | 確認テストと要点の解説<br>・疫学   |
| [15] | 期末試験とまとめ(試験のフィードバック)<br>試験と、試験のフィードバック、これまでのまとめについて講義を実施します。 |